

ビジネス情報管理

対象クラス	2年 ビジネス情報科（システム開発類型）	単位数	6
使用教科書	ビジネス情報管理（実教）		
使用副教材	基本情報技術者試験 午前問題集・午後問題集（インフォテックサーブ） IT戦略とマネジメント（インフォテックサーブ） ITワールド（インフォテックサーブ） 身につく！合格！ITパスポート（インフォテックサーブ） 身につく！合格！ITパスポートサブノート（インフォテックサーブ） ITパスポート試験問題集（インフォテックサーブ）		

「ビジネス情報管理」はこんな科目です。

経済産業省主催情報処理技術者試験の合格を目指しています。翌年度4月に基本情報技術者試験かセキュリティマネジメント試験、ITパスポート試験を受験します。高校生にとっては大変難しい試験ですが、1年間の学習を通して合格する力を身に付けます。指導は授業時間だけでなく長期休暇中には補習も行い合格をサポートしていきます。

科目の到達目標（目標とする検定等）

ソフトウェア開発における知識（コンピュータ科学基礎・コンピュータシステム・システム開発と運用・ネットワーク技術・データベース技術・セキュリティ・標準化）を身に付け、システム開発を行える能力を養います。コンピュータに関する基礎知識からアルゴリズム能力・データベース設計技術・ネットワーク構成技術と総括的に学習し、情報化社会で力を発揮できる総合的な力を身に付けます。

評価の観点	評価規準・評価内容	評価方法等
関心・意欲・態度	・講義を集中して聞いており、練習問題に意欲的に取り組んでいるか。	学習態度を評価する。講義の内容をノートにまとめている。練習問題に取り組む姿勢。
思考・判断・表現	・情報技術について深く考えることができ、問題に対して理解するまで取り組むことができるか。	解答に導くまでの過程を評価する。問題文の重要な箇所に気づき、そこから考え判断することが出来る。アルゴリズムを1つの流れとして捉えているか。
技能	・身に付けた基礎能力を活用し、応用する力があるか。 ・アルゴリズムを構築する能力があり、プログラムを作成する力があるか。	課題解決能力を評価する。プログラムやSQL文を提示された処理条件から考え出すことが出来る。
知識・理解	・各分野を理解しシステム開発に活用することができるか。 ・出題される問題の内容を理解し、解くことができるか。	コンピュータに関する用語を理解しており、応用する力を備えている。過去問題や模擬問題を解くことが出来る。

学習計画（どのような内容を、どの時期に学ぶのか）

	単元名	学習内容	学習活動のねらい
前期 中間	1 基礎理論 2 コンピュータシステム 3 技術要素 【前期中間考査】	1 基礎理論 2 アルゴリズムとプログラミング 3 コンピュータ構成要素 4 システム構成要素 5 ソフトウェア 6 ハードウェア 7 ヒューマンインターフェース 8 マルチメディア 9 データベース 10 ネットワーク 11 セキュリティ	・コンピュータを構成する機械的なハードウェアや、コンピュータ内部で、コンピュータに仕事を命令するソフトウェア、情報をやり取りするためのネットワークについて学習し理解します。
前期 期末	4 開発技術 5 プロジェクトマネジメント 6 サービスマネジメント 7 システム戦略 【前期期末考査】	12 システム開発技術 13 ソフトウェア開発管理技術 14 プロジェクトマネジメント 15 サービスマネジメント 16 システム監査 17 システム戦略 18 システム企画	・ソフトウェアの開発行程を理解し、開発したプログラムが利用者（エンドユーザ）の要求どおりに正しく稼働しているかどうかを確認します。このような開発、運用、保守のサイクルを理解します。
後期 中間	8 経営戦略 9 企業と法務 【後期中間考査】	19 経営戦略マネジメント 20 技術戦略マネジメント 21 ビジネスインダストリ 22 企業活動 23 法務	・今日のIT社会を支えている情報システムを中心とした、ビジネスにおける戦略（ストラテジ）の概要について理解します。

後 期 期 末	午後問題対策 【学年末考査】	擬似言語・アルゴリズム 表計算 問題演習	・ 4月の国家試験に向けて問題演習などを行ない、今まで学習した内容の復習をし、理解を深めます。 ・ 午後問題で出題される、擬似言語について理解し、問題演習を通じて、確かな力を身に付けます。 ・ 継続的に学習する機会を設け、4月受験での合格を目指します。
------------------	-----------------------	--------------------------------	--